

Press Release(H31/2/12)

未来の社会を担う子供たちを育てる授業づくり
～岐阜大教育学部の学生によるオリンピック・パラリンピック教育を通した模擬授業～

岐阜大学教育学部の学生によるオリンピック・パラリンピック教育を通した模擬授業を実施します。当日は、教員志望の学生が Panasonic のオリンピックとパラリンピックを題材とした教育プログラムを活用して、模擬授業を行います。

ついては当日の取材について、よろしくお願いします。

記

日 時 2月27日(水) 8:45～10:15 (1限)
10:30～12:00 (2限)

会 場 岐阜大学教育学部 A棟202教室

参 加 者 岐阜大学教育学部 学生(3年生) 259人

内 容 カリキュラム論の授業の一環で、総合的な学習の時間における教材開発のゴールとして模擬授業を行います。学生が教師役と生徒役となって模擬授業を行い、オリンピックとパラリンピックに関する4つのテーマ「大会の意義とそれを支える人々」、「多様性と国際理解」「テクノロジーとイノベーション」、「多様性と共生社会について」を通して、これからの子供たちに必要となる資質・能力について考えます。

企画・運営 大学院教育学研究科教職大学院 准教授 三島 晃陽

【参考URL】

<https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/child/education/program.html>

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学 大学院教育学研究科
准教授 三島 晃陽(みしま こうよう)
TEL: 058-293-2357(直通)
E-mail: mishima8@gifu-u.ac.jp